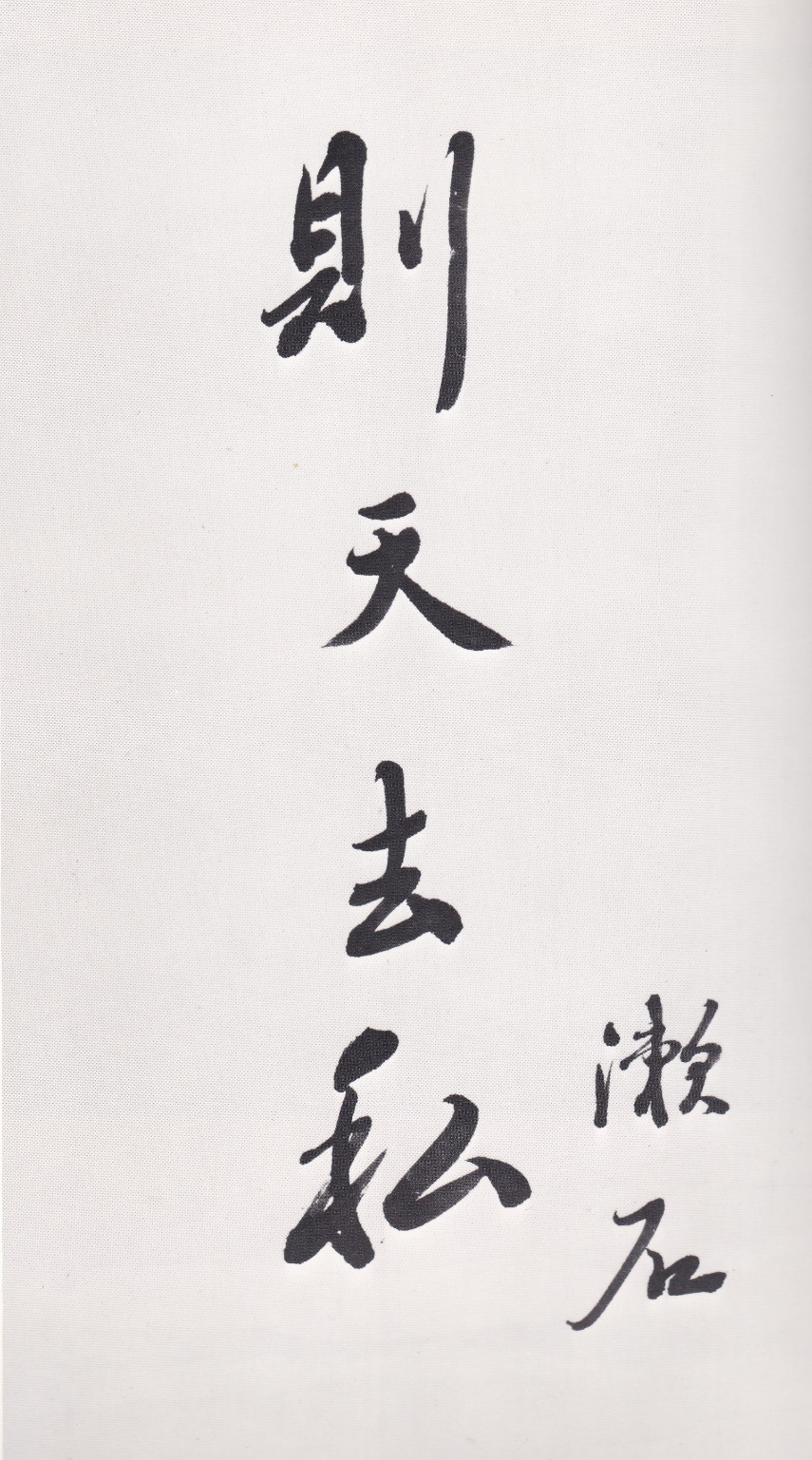
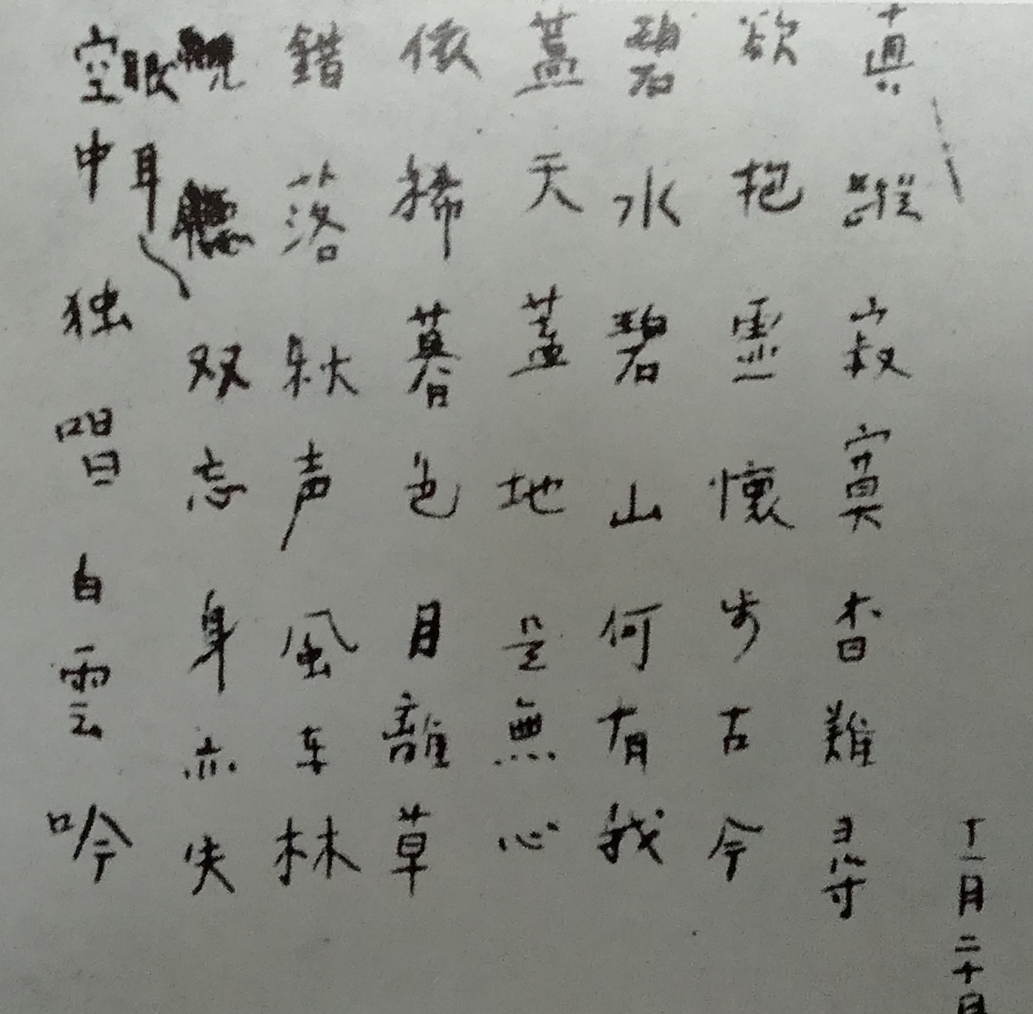
漱石、大正５年に書く



漱石最後の漢詩。大正５年11/20。



真蹤寂寞杳難尋　　としてにねく

欲抱虚懐歩古今　　をいてにまんとす

碧水碧山何有我　　　ぞらん

蓋天蓋地是無心　　　これ

依稀暮色月離草　　たる　はをれ

錯落秋声風在林　　たる　はにり

眼耳双忘身亦失　　つながられてもまたい

空中独唱白雲吟　　にりうの

1904年（明治37年）6/4　野村伝四宛の葉書。

「僕の気焔を吐いている処だよ　」「Yellow flame of Mr. K. N.」「MIXED MELODY」



「映雄の末路」「夏目講師気焔を吐き過ぎて免職猿廻しとなる処」

